横浜市自動車駐車場事業費会計 会計運営計画

寸 体 名 横浜市 事 業 名 横浜市自動車駐車場事業費会計 策 定 日 年 令和 6 5 月 計 画 期 間 令和 6 年度

令和 9 年度

- ※1 本計画は、総務省が公営企業に策定を求めている「経営戦略」として位置づけます。
- ※2 本計画は、市政全般の基本計画である「横浜市中期4か年計画」と同様に4か年を計画期間とします。

1. 事業概要

(1)事業形態等

(1) 争 未 形 忠 守											
地 方 公 営 企 業 法 の法 適・非 適 の 区 分	非適用	事業開始年度	平成9年度								
事業の種類	市営地下駐車場の管理運営	施 設 名	ポートサイド地下駐車場ほか5か所								
職 員 数	٥٨										
事業の内容	都心部の路上駐車対策として6か所の自動車駐車場(計1,177台)を整備・運営										
年 間 利 用 状 況	利用台数 293,966台 R2 利用料金 3億5,038万円 市納付金 7,385万円	利用台数 337,476 R3 利用料金 4億400万 市納付金 1億279万	円 R4 利用料金 4億4,176万円								
収益的収支比率 ※1	R2 36.1 %	R3 37.9	% R4 57.0 %								
経費回収率※2	R2 21.6 %	R3 24.9	% R4 27.0 %								
民間活用の状況	令和2年度から指定管理者制度へ移行										

※1 (営業収益+営業外収益 営業費用+営業外費用+地方債償還金 × 100) %2 $\left(\frac{$ 営業収益}{営業費用+営業外費用+地方債償還金 $} \times 100\right)$

(2)料 全 形 能

(2)料 金 形 態									
	駐車場名	ポートサイド地下駐車場	伊勢佐木長者町地下駐車場	日本大通り地下駐車場					
	一般料金	300円(315円)/30分	200円(400円)/30分	300円(600円)/30分					
	定期料金	26,100円(34,500円)	28,600円(34,500円)	34,500円(34,500円)					
料金の概要・考え方	駐車場名	馬車道地下駐車場	福富町西公園地下駐車場	山下町地下駐車場					
	一般料金	300円(350円)/30分	200円(310円)/30分	300円(500円)/30分					
	定期料金	33,000円(34,500円)	29,200円(34,500円)	34,500円(34,500円)					
	二輪車	50円(50円)/30分	_	50円(50円)/30分					
	上の表の料金は、令和5年11月1日時点の料金です。 ()内は条例で定める上限料金です。 料金については、指定管理者が条例で定める料金内で設定しています。								

(3)施設を取り巻く環境等

・令和2年度に指定管理者制度を導入した後、新型コロナウイルス感染症の影響により一時的に利用台数が減少しましたが、令和3 年度以降は指定管理者制度導入前より利用台数が増加しています。 ・施設の老朽化に伴い修繕工事費が増加しており、令和2年度から一般会計繰入金で対応しています。

2.	経営	の基	本プ	十余十
----	----	----	----	-----

・利用料金は周辺駐車場との均衡に配慮しながら、指定管理者制度により民間のノウハウを活用し、サービス向上と経営改善を進 めます。

3. 事業目標及び目標達成に向けた取組

・民間のノウハウを活用して、サービス向上による利用促進及び設置目的である「交通渋滞や交通事故の防止」を図ります。

4. 投資・財政計画(収支計画)

- (1)投資・財政計画(収支計画):別添のとおり
- (2)投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明
- ① 収支計画のうち投資についての説明
- ・計画期間中における投資の予定はありません。

② 収支計画のうち財源についての説明

・一般会計からの繰入により、令和9年度までに市債を償還します。

③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

・駐車設備の保守点検を適切に実施し、小破修繕を重ねることで、費用を縮減します。

(3)投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

- ① 今後の投資についての考え方・検討状況
- ・新規整備の予定はありません。 ・今後、想定される大規模修繕に向けて、効率的で持続可能な駐車場のあり方について検討していきます。
- ・第二期指定管理者の指定期間は令和7年4月から令和10年3月までの3年間とします。

② 今後の財源についての考え方・検討状況

・指定管理者からの納付金の上積みや交付金等の財源の確保に努めます。

③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況 ・保守費の更なる削減について検討します。

5. 事後検証、更新等に関する事項

事後検証、更新等に関する事項

指定管理者による運営の収支状況を踏まえて、効率的で持続可能な駐車場のあり方につい て検討を行います。

投資・財政計画(収支計画)

現時点で見込まれる概算額であり、各年度の財政状況等を踏まえ、毎年度の予算編成において、事業費を決定していきます。 なお、令和10年度以降の推計期間の修繕工事費には、大規模修繕に係る費用は含めていません。

(単位:百万円)

年 度								計画期間				推計期間 (単位:百万円)					
区	分					_		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		令和13年度	令和14年度	令和15年度
歳						入	(A)	226	437	180	444	111	111	111	111	111	111
	į	指力	官管理	者納	付金日	まか		111	111	111	111	111	111	111	111	111	111
	-	_	般 会	計	繰 入	金		115	326	69	333	0	0	0	0	0	0
歳	_					出	(B)	254	437	180	444	111	111	111	111	111	111
	1	保	守	点	検	費		92	92	92	92	92	92	92	92	92	92
	1	修	繕	エ	事	費		85	37	37	36	17	17	17	17	17	17
	?	公		債		費		55	286	29	314	0	0	0	0	0	0
	٤	そ		の		他		22	22	22	2	2	2	2	2	2	2
	Ē	前右	年度力	からい	の繰起	金金	(C)	38	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	Ē	前:	年 度	繰上	充用	金	(D)										
形	定	t .	収支	(A	∖-B+C-l	D = 1	E)	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
		翌年	F度へ	繰り越	すべき月	財源	(F)						_				
実	質	Į	収支		(E -	F)		10	10	10	10	10	10	10	10	10	10